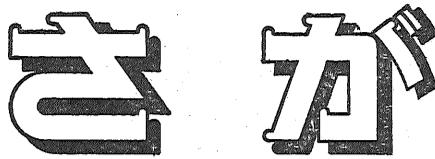


2月1日号



(第三種郵便物認可)

昭和26年2月24日

発行所 佐賀市役所  
発行人 市長公室長  
(定価2円)  
電話代表④3151番

佐賀市の人口	
1月1日現在	前月比
人口 149,453	+67
男 70,704	+60
女 78,749	+7
世帯 42,964	-47

# 地下水くみ揚げを自主調整

## 自主調整協議会が発足



この協議会は、おたがいに下水のくみ揚げ量を自主的に加している企業は、地下水を地盤沈下の現状を認識し、地調整しようといふもので、参「佐賀市地下水利用自主調整協議会」の設立総会がひらかれました。

佐賀市では地盤沈下の現象が年々深刻になっていますが、地盤沈下の主原因とみられる地下水を大量にくみ揚げている、市内の大手企業がつどい、「佐賀市地下水利用自主調整協議会」の設立総会がひらかれました。

## 48年度 実施計画を検討 地盤沈下防止に



地盤沈下による建物の被害 (嘉瀬町)

地下水利用自主調整協議会の設立総会において、約五百人以上くみ揚げている戸上電機製作所、大和紡績佐賀工場、佐賀製紙、江崎グリコ九州工場、アイバンシユーズ、佐賀鉄工所、理研農産加工、市水道・ガス局となっています。なお、このあいづなづなうるかの企業が加わる予定のようです。

設立総会は、発起人代表の設立のあいさつと設立趣旨が述べられ、会員承了のち、正式に発足、ただちに協議会規約の審議、役員の選出をおこなう、ひきつづいて今後の協議会の運営方法や計画などをについての協議がおこなわれました。

今後の運営面ですが、当面は大学などから専門家を招き、技術的分野での問題点や今後

の課題などについての意見をきいたり、また自主協議会方としての具体的な実施式で成果をあげている東京大阪、静岡などの先進都市を計画が検討されることになります。なお、八幡神社付近は、昭和三十二年から十五年間で約五十二箇所も沈下しています。なお、八幡神社付近は、昭和三十二年から十五年間で約五十二箇所も沈下しています。

県市と協力して、合同調査ます。

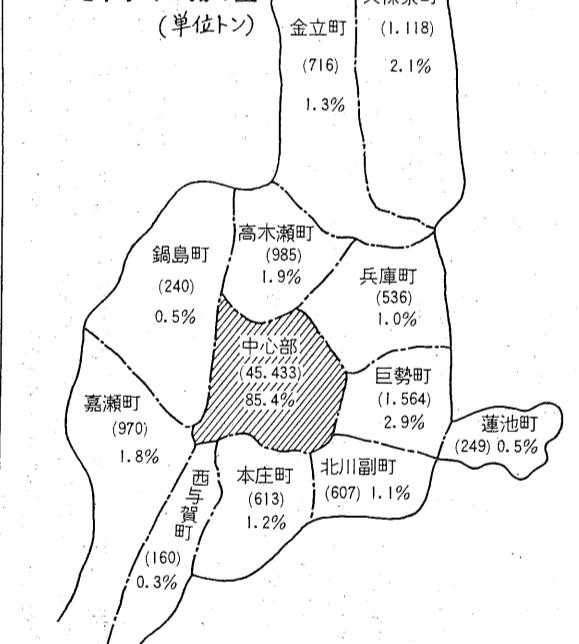
研究を実施していくことにな

市内の地盤沈下状況 (国土地理院調査)

測定地	過去1年間	過去15年間
嘉瀬町元町付近	26.6 m	—
八戸町	37.2	282.3 m
八幡神社	53.4	519.1
紺屋橋	40.6	—
北川副町江上	33.0	300.6
光法	57.8	256.2

※1年間=昭和46年2月から昭和47年2月まで

15年間=昭和32年12月から昭和47年2月まで



## 進む地盤沈下

現在、市内での地下水くみ揚げ量は、一日約五万三千㌧からになりました。市内の地下水くみ揚げ量は、一日約五万三千㌧からになりました。市内では実に九百六十六万㌧にもぼつっています。市で占める市中心部では地盤沈下がひどくなっています。

今後は、昭和四十二年に市民会館がひどくなっています。昭和四十二年に市民会館など三カ所の地質調査を行なうと、その結果地下水くみ揚げ

すと、昭和四十六年一月から

約一年間で、成章中学校付近の地盤沈下の関連性がほぼ明確になりました。市で占める市中心部では地盤沈下にとりくみ、揚水量を自主的に調整する具体的な方策が進んでいます。

防護施設に各企業でも積極的に取り組んでいます。

今回の自主調整協議会の結成により、従来検討されてきた地盤沈下防止のための公害防護施設に各企業でも積極的に取り組んでいます。

申込受付期間

○仮受付 1月1日から2月末日

まで

○本受付 4月1日から4月末日

まで

▽支払期間 15年から20年

まで

※くわしいことは、佐賀県建築課ま

たは日本住宅公団福岡支所(電〇

九二一七七一四一一)へおたずねください。

## 特定分譲住宅の ご案内

日本住宅公団では、事業を営む人を対象に従業員のための住宅(単身寮を含む)を、ご希望の場所に建設し、長期割賦で分譲する「特定分譲住宅」の譲受人を募集しています。

申込戸数 1団地6戸以上で、原則として耐火構造であること

ろまでに提出してください。

## 源泉還付の確定 申告は早目に

源泉所得税の還付をうけるための申告書は、一月から提出できます。

三月に提出されると、一般的の確定申告とかなって事務が混雑し、還付がおくれますので、二月中旬ごろまでに提出してください。

# ママ、忘れないでね

育児相談に④クコレハ9508を使います



## 文化周

文禄、慶長の両役 (豊臣秀吉の征韓役) に加藤清正とな

らんで先陣の将となつた佐賀藩主鍋島直茂の道案内をつと

めた高麗人、宗歎の一族は城

北の愛敬島の一部に住むこと

がゆるされました。それが現

在の唐人町です。

そして、町の南端から北へ

唐人塚と高麗人墓地

荒物御用達商として繁栄

文禄、慶長の両役 (豊臣秀

吉の征韓役) に加藤清正とな

らんで先陣の将となつた佐賀

藩主鍋島直茂の道案内をつと

めた高麗人、宗歎の一族は城

北の愛敬島の一部に住むこと

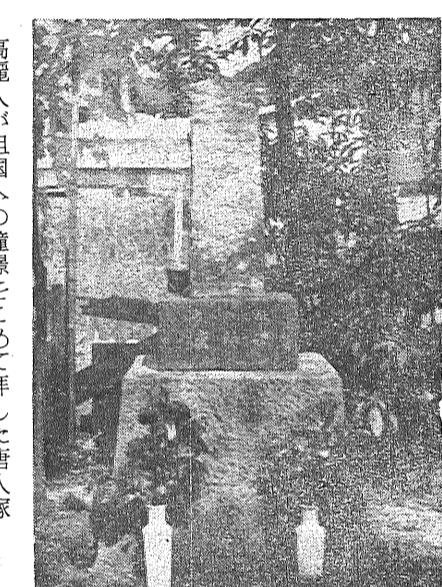
がゆるされました。それが現

在の唐人町です。

方向を示し、ここにたつて故

人たることを許され、空閑姓

墓碑があります。



高麗人が祖国への憧憬をこめて拝した唐人塚

## ダイヤル育児相談を開始

相談は毎日午前中です

## 老人医療費は無料

### 所得制限者は市で助成

## お知らせ

### 種痘の追加接種を実施

### 一月中に申請を

### 市の方

### 年金の請求を

### 老令福祉

### 申場所

### 年金の請求を